



坂出北インターチェンジの
フルインター化の早期実現を決議

- 新体制がスタート 2
- 8人が一般質問 5
- 議会報告会を開催 11

市議会の新体制がスタートしました

議会基本条例に基づく新たな試みとして、正・副議長の各候補者が所信表明を行った後に選挙を行い、正・副議長が選出されました。また、各常任委員会の構成も変更がありました。所信表明を抜粋して掲載しています。

私は議会が市民にとってより身近な存在となるよう、平成22年に議会改革の声を上げさせていただきました。今以上に委員会の専門性を高め、議会からも政策を提言していくことが改革の実質を伴わせるだけでなく、本市の活性化をさらに推し進める原動力になると考えています。また、常に市民のためという視点から、党派、会派を超えた円滑な議会運営に取り組み、最大限の能力を発揮できるよう、公平な議会運営を心掛けていきます。



若杉 輝久 副議長



大前 寛乗 議長

私は市民に身近で信頼が持てる強い議会を目指し、議会の伝統を守りつつも議会基本条例に魂を入れていきたいと考えています。

次に、市民の皆様のご意見やご要望に対し謙虚に耳を傾け、共に考え、共に歩む市民参加型の議会を作り上げます。また、情報公開を積極的に進め、わかりやすく開かれた議会の実現に取り組みます。二元代表制の一翼を担う議会として、市長と対等の立場に立ち、緊張感を持ち、是々非々の関係でより良い市政の実現を目指していきます。



植條 敬介



楠井 常夫



副委員長
茨 智仁



委員長
斉藤 義明



総務、政策、財務、税務
防災、消防など



木下 清



松成 国宏



大前 寛乗



大藤 匡文



松田 実



若谷 修治



副委員長
末包 保広



委員長
山条 忠文



健康、児童・高齢福祉、
教育、病院など



東山 光徳



中河 哲郎



若杉 輝久



野角 満昭



出田 泰三



副委員長
脇 芳美



委員長
村井 孝彦



吉田 耕一



前川 昌也



別府 健二



市民生活、道路、港湾、
下水、水道など



新庁舎建設 特別委員会

新庁舎建設について調査研究
します

【委員長】 松成 国宏
【副委員長】 前川 昌也

【委員】
出田 泰三 野角 満昭 楠井 常夫
植條 敬介 大藤 匡文 松田 実
中河 哲郎 山条 忠文 東山 光徳

議会運営 委員会

議会の円滑・効率的な
運営を図ります

【委員長】 大藤 匡文
【副委員長】 松成 国宏

【委員】
齊藤 義明 村井 孝彦
末包 保広 松田 実
中河 哲郎 木下 清

会議録を閲覧しませんか？

ホームページでの閲覧方法

①坂出市ホームページ
市議会をクリック



②会議録検索をクリック

本会議での質問や答弁などの
発言は、毎回、会議録にまと
め、図書館または坂出市ホー
ムページから自由に閲覧でき
ます。ぜひご利用ください。

③会議録検索システムの
ページにつながります



条例制定案などを可決

6月定例会の概要

6月定例会では、市長より条例制定案2件、補正予算案1件、人事案件1件が提案され、関係の各常任委員会の審査等を経て、いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には議会運営委員会より提出された決議案1件を可決しました。

(審議結果は10ページをご覧ください。)

条例の内容・目的

● 坂出市子ども・子育て会議条例

本市における子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し、必要な事項や当該施策の実施状況を調査審議するため、子ども・子育て支援法に基づき、坂出市子ども・子育て会議を設置するもの。

● 坂出市工場立地法第4条の2第2項の規定に基づく準則を定める条例

企業活動の活性化・活発化及び雇用の拡大・確保を進めるため、緑地面積率ならびに環境施設面積率の下限をさらに引き下げるとともに、生産施設等と重複する緑地(屋上・壁面・駐車場緑地など)を緑地面積に算入する率の上限を拡大するもの。

議員がきく

問 子ども・子育て支援新制度の大きな目的は都市部の待機児童の解消を図ることである。本市は待機児童がほとんど発生しておらず、条例制定の必要性がないのでは。

答 新制度においては、市町村が実施主体となり、地域での子ども・子育てに係るニーズを把握した上で、5年を1期とする事業計画を作成し、この計画を基に様々な給付・事業を実施することになります。

子ども・子育て支援会議は、事業計画に待機児童問題のみならず、子育て支援等のニーズが反映されているかを調査審議する重要な役割を担っています。



予算関係

一般会計補正予算案は4億1,563万3千円を増額し、補正後の予算総額を228億5,657万8千円とするもので、主な内容は以下のとおりです。

衛生費

■市営墓地整備事業 約4,700万円
金山分院跡地に整備する墓地の工事請負費を増額

土木費

■人工土地総合再生基本計画策定業務委託料 約1,430万円
建築的価値を損なわずに、人工土地の耐震性を確保するため、耐震改修案を原設計者に依頼

教育費

■公立小・中学校空調整備事業

約2億5,100万円

市内小中学校の特別教室等の空調整備に係る工事費を増額



■公立小・中学校便所改修事業 約7,880万円

老朽化した松山小学校と坂出中学校の学校便所を改修

一般質問 8名の議員が市政について聞きました

質問者の質問順に掲載しています。
一般質問の詳細や過去の質問は、会議録で閲覧できます。

村井孝彦 議員

市民グループ
未来の会

▼「さらなる市民参加」のための「市民との共働」の進め方は

問 さらなる市民参加によるまちづくりを進めるうえで重要としている「市民共働」の考え方と具体的な方策は。

答 ……市長

「坂出に住みたい」と思えるような付加価値の高いまちづくりを市民とともに創り上げるため、官民がお互いの役割と責任を認め合い、共に働き、共に行動する「市民との共働」に取り組んでいきます。具体的には、市幹部職員を各地域の担当者として任命し、意見交換や課題解決のための情報提供・助言等を行うことで、地域が主体となったまちづくりを側面から支援する「出前市役所」制度を創設します。



▼巨大地震発生時に復旧・復興等支援拠点の役割を担うべきでは

問 本市の地理的特性を活かし、四国の救援・復旧等の拠点都市としての一翼を担うべく積極姿勢を示すべきであると考えますが。

答 ……副市長

巨大地震に備えての本市の役割としては、まず自らの被害に対し、早期対応、早期復旧を果たすことが最優先であり、その上で国・県等の機能発揮や活動環境を提供することが積極的支援につながると認識しています。

問 復旧・復興等拠点都市として名乗りをあげるべきでは。

答 ……総務部長

香川地域継続検討協議会において、本市の地域特性等に関しても協議が行われており、今後、本市の役割を幅広く捉え検討してまいります。

質問の主な項目

- ・無投票再選と二期目の施策について
- ・南海トラフ巨大地震への備えについて

若谷修治 議員

市民グループ
未来の会

▼瀬戸内国際芸術祭2013沙弥島会場の総括を

問 想定を大幅に超える来場者があつた沙弥島会場について市長の率直な感想は。

答 ……市長

アート作品の展開を初め、会期中の様々なイベントなど、沙弥島会場の運営面に多くの市民の方々のご協力をいただきました。私は、春会期開催の中でトップの来場者数であった以上に、多くの市民の方々の手によって開催できたことが一番印象に残っています。

問 3年後の開催に向けての考えは。

答 ……建設経済部長

今回の貴重な経験を活かし、3年後に向け、市民共働による芸術祭開催を目指していきます。

質問の主な項目

- ・瀬戸内国際芸術祭2013について
- ・人工土地の活用について
- ・防災・浸水対策について

▼にぎわい創出の起爆剤として人工土地を活用しては

問 日本近代建築100選にも選ばれた人工土地は建築アートとして非常に貴重な施設である。若手の芸術家の活動拠点やギャラリー、SOHO（※下記参照）としての活用など、本市のにぎわい創出に活用しては。

答 ……副市長

人工土地は、建築当時から日本建築学会に取り上げられるなど、本市が誇る価値のある建築アートと認識しています。
耐震性の問題や老朽化などの問題がありますが、人工土地の紹介や新たな活用は、町なかの活性化に大きく影響を与えることから、若手職員による政策提案に加えて、地域の方々の意見を広く聞きながら、将来を見据えた総合的な再整備計画を策定していきます。



人工土地

※ コンピューターネットワークを活用して自宅や小さな事務所で起業、活動すること

植條 敬介 議員

新 夢 会

増加する認知症患者に対して
全市挙げての対策を

問 早期発見による認知症の進行抑制や、重症化を防ぐためには医療機関との連携が重要となる。

また、地域住民が認知症への理解を深め、ネットワーク支援の体制作りを進めるためにも、認知症サポーターの養成が欠かせない。

本市の取り組みは。

答…健康福祉部長

認知症に係る医療等の相談窓口として認知症疾患医療センターを設置し、中讃地域では回生病院が指定されています。本市から住民に情報提供を行うとともに、認知症患者の支援について医療機関とも情報交換を行っています。

また、認知症サポーター養成講座に一人でも多く参加いただけるよう、養成講座のあり方について検討を行うとともに、認知症サポーターを養成するために重要な役割を担うキャリアバンメイトに対しても支援を行っていく考えです。

質問の主な項目

- ・公共施設の整備計画について
- ・本市の認知症対策について
- ・にぎわい創出について

学校開放運営委員の要望に配慮
した施設整備を

問 学校開放事業では、学校教育に支障のない範囲で運動場、体育館を利用して、スポーツ活動を行っている。

活動の中心となる学校開放運営委員からの施設整備要望等をどのように取り扱っているのか。

答…教育長

学校開放事業での施設の利用に当たっては、既存施設の有効活用を基本としています。

学校開放運営委員からの要望は、生涯スポーツの振興という観点から十分に検討する必要があると考えており、これまでも運動場の夜間照明の整備等の要望に対応してきました。

問 委員からの要望を把握し、市内全体の整備計画を策定すべきでは。

答…教育長

これまで教育委員会として年に1回、修繕必要箇所の調査を行い、要望の把握、対応に努めてきました。

今後とも学校開放事業により、地域の方々が一層身近にスポーツに親しめるよう、要望内容の必要性を十分に検討した上で、計画的な改修、修繕に努めていきます。

中河 哲郎 議員

新 政 会

空き家管理条例の制定を

問 空き家の持ち主の所有権を制約することは困難であり、現行法のみで空き家対策を行うことには限界がある。

安心・安全なまちづくりの推進のためにも、先進事例を参考にしながら、空き家管理条例を制定してはどうか。

答…総務部長

現在、条例化に向け、空き家に対する施策の基本的な考え方について検討中です。

空き家の管理は所有者等の責任であることを前提とした上で、管理が十分でない空き家においては、関係機関と連携して対応できるような制度となるよう、条例化に向けて鋭意努力していきます。

質問の主な項目

- ・坂出に生まれてよかった」「坂出に住んでいてよかった」と市民が実感できるまちづくりについて
- ・空き家対策について
- ・坂出北インターのフル化について

坂出北インターチェンジのフルインター化の早期実現を

問 巨大地震発生時に救援・復興の拠点都市としての機能を発揮するため、また本市のみならず香川県全域の産業振興を図るためにもフルインター化が望まれる。市内の経済団体、近隣自治体、県等の協力も必要となるが、どのように取り組んでいくのか。

答…市長

四国全体の防災を考える上で、フルインター化の重要度は益々大きくなっており、国の防災計画の中で位置づけも必要であると考えます。また、企業誘致の進展により本市及び近隣市町の活性化が図られることも期待されます。

今後は、これまでも増して、国を初めとする関係機関へ積極的に働きかけるとともに、関係各方面からの支援や協力も得ながら、実現に向けて努力していきます。



坂出北インターチェンジ上空より

松成国宏議員

公明党議員会

▼特別職の給与や退職金の減額の継続を

問 市長は4年前、給与、退職金の減額を掲げ初当選し、給与の20%、退職金の50%減額を公約どおり実行した。2期目も引き続いて給与、退職金の減額を行わないのか。

答…市長

市長は、選挙により住民の信任を得て就任する特別職であり、自らの給与については、自身の政治信条などに基つき自らが適切に判断すべきものと考えています。一方、特別職の給与を定めるに当たり、本来最大限に尊重すべき特別職報酬等審議会での審議を経ずに選挙公約に基づき行った給与削減を行ったことについて各方面から、その賛否を含め、色々な意見をいただきました。また、国より、地方交付税を政策誘導手段とした地方公務員給与の削減が要請されるなど、特別職も含めた公務員の給与・定数、地方行政のあり方等が厳しく問われています。

今後は、社会情勢や本市の財政状況、そして私の政治信条に基づき、自ら適切と判断する給与の決定方法や給与水準について検討していきます。

▼通学路の小学校区別の危険箇所数は

問 近年、登下校中の児童が交通事故に巻き込まれるケースが増えているが、車との動線や通学時間での交通量が事故防止のための課題となる。

答…教育部長
まずは、危険箇所の把握が肝要であるが、小学校区ごとの危険箇所数は、

昨年の4月以降、全国各地で登下校中の児童等が巻き込まれる交通事故が相次いだため、通学路の危険箇所の緊急点検とその対策を講じるよう国から要請がありました。昨年8月に、各小学校から点検希望のあった27箇所について関係者による合同点検を行った結果、坂出小学校4箇所、東部小学校1箇所、金山小学校6箇所、西庄小学校3箇所、林田小学校4箇所、加茂小学校2箇所、川津小学校4箇所、松山小学校1箇所、瀬居小学校1箇所の計26箇所が対策必要箇所とされました。

質問の主な項目

- ・市長の2期目について
- ・市所有の土地について
- ・住みよい住環境整備について

出田泰三議員

市民の声

▼城山城跡から「古のロマン」の発信を

問 国の史跡である城山城跡は、古来の歴史を物語る石塁などの遺構が数多く点在する県内屈指の史跡であることに加え、眺望のよい高台からは瀬戸内海が一望でき、また、讃岐国府跡を眼下に見渡せる歴史自然遺産である。坂出が誇る歴史観光資源であるこの城山城跡を舞台にイベントの企画はできないか。

答…教育部長

史跡城山は、歴史遺産としても観光資源としても貴重なものです。今年10月には古代山城を通じて、文化財保護意識の高揚を図りながら、地域おこし、まちづくりの機運を高めるための古代山城サミットが高松市で開催されます。そこで、城山と屋島の間に烽火リレーを実施し、両城山の存在をPRする予定です。



城山城門

▼「市民が選ぶ遺跡・文化財百選」を創設してはどうか

問 まち歩きをしていると、面白い場所や建造物、遺跡、樹木等が市内に数多くあることに気付く。身近にある古く珍しいものを次代に伝え残していくために、また、市長の唱える愛郷育の具現化を図るために、文化財の定義にこだわらない「市民が選ぶ文化財や遺跡百選」を創設してはどうか。

答…教育部長

現在、市内には文化財として指定されているものが61件あるほか、その指定の対象とはならないものの言い伝えが残されているものや市民に親しまれ、見どころとなっている場所や建物が多数存在しています。ご提案の実施に当たっては、選定の方法や顕彰の仕方、表示方法、また、実施主体等の検討が必要であることから、今後、研究を重ねていきます。

質問の主な項目

- ・「古のロマン」やまち歩きイベントについて
- ・郷土資料館の整備について
- ・「ゴミボイ捨て問題」について

野角満昭議員

日本共産党議員会

生活保護申請手続「厳格化」の問題点

問 生活保護法の改正に伴い、保護申請の際に資産や収入、扶養義務者の状況に関する書類の添付が義務づけられたことにより、窓口で申請を拒むいわゆる「水際作戦」が助長されるのが懸念されているが、本市の受け付け窓口ではどのように対応するのか。

答…健康福祉部長

衆議院の委員会審議の中で議論された結果、申請書提出と書類添付に限り「特別な事情のあるときはこの限りでない」との例外規定が追加修正されたことを受け、今回の法改正により県から示された運用上の取り扱いも、書面等の提出などに現行の運用と変更がないことから、本市における生活保護申請時の窓口対応や手続方法に、変更すべき点はないと考えます。



本市中学校の歴史教科書選定の基本方針を問う

問 歴史教科書の選定に関しては、侵略戦争の美化や歴史の真実の歪曲化、憲法軽視の内容が掲載された一部の教科書の採択をめぐり、全国的な議論を呼んだところである。また、県内においても、特定の教科書採択を求める決議がなされるなど、政治的・思想的意図での誘導があったことは誠に遺憾である。本市における教科書選定はどのような方針により行われたのか。

答…教育長

子どもたちの教育に大きな影響を与える教科書の選定に当たっては、慎重かつ厳正な審議が必要です。本市でも、専門的知識を持つ教員を初め、様々な立場の方による自由闊達な議論や公平公正な立場での審議がなされた上で選定されたと確信しています。また、毎年、保護者や地域住民を対象とした教科書展示会を開催し、現物をご覧いただいた上で判断を仰ぐ手立ても講じています。

質問の主な項目

- ・市長の2期目の公約について
- ・生活保護費引き下げ問題について
- ・歴史・公民教科書選定について

斉藤義明議員

市民の声

第5次坂出市総合計画の策定見通しは

問 地方自治法の改正に伴い、総合計画の法的な策定義務がなくなり、その策定は市独自の判断に委ねられることとなった。総合計画を今後も引き続き策定していくのか。

答…市長

市の将来像やまちづくりの基本方針を市民と共有し、計画的な行財政運営を進めるための市政全般を対象とした何らかの計画を策定することは不可欠であると考えています。

問 総合計画の内容について、市民の代表である議会の承認を得ることで、市民総意で策定されたと裏付けられるのでは。

答…副市長

法的な策定義務はなくなりましたが、引き続き議会の議決を得て作成することは可能とされているため、策定手続についても慎重に検討していきます。

質問の主な項目

- ・市長の2期目の重点政策について
- ・行財政改革実施計画について
- ・保健、医療行政について

高齢者が健康で楽しい日々を送れるために介護予防の推進を

問 65歳以上で要介護、要支援に該当しない者を対象に行う健康自立度調査・基本チェックリストに回答しない者にこそ健康に注意を要する者が多く含まれると考えられるが、これらの者への対策、対応は。

答…健康福祉部長

これまで、未回答者のうち坂出ほつとふれんずの訪問対象者については、訪問時に回収するよう努めたり、地域包括支援センターの相談窓口を訪れた者には調査への回答を働きかけてきました。

今後は、未回答率が高く、ほつとふれんず教室などへの参加率が低く、新規の介護認定率が高い地区をモデル地区に選定し、未回答者の背景にある原因の分析を行い、その結果を踏まえた上で対策を講じていきます。



ほつとふれんず教室

常任委員会の活動

総務消防

工場用地に係る緑地面積率等の規制を緩和し工場増設等を促進

当委員会は、6月24日に委員会を開催し、付託された議案を審査し、いずれも全会一致で可決すべきものと決しました。

主な質疑・意見等は次のとおりです。

問 条例制定により緑地面積率等の届出対象となる33工場に対して、どのような周知を行うのか。

答 敷地面積に対して緩和可能な緑地面積率の試算結果を掲載するなど、当該工場での設備投資、工場増設の検討材料となるような周知方法を検討しています。

問 県内他市の状況は。

答 県内5市で既に条例が制定されていますが、本市ほか1市においては、白地地域の緑地面

積率を10%以上、環境施設面積率を15%以上とし、他市と比較して下限を10ポイント緩和しています。

意見 条例の制定内容を当該工場に限らず、工場新設を検討している企業等に対しても幅広く周知し、企業誘致、既存企業の工場増設等による企業活動の活性化、税収増などに結びつけるために全力を挙げて取り組んでほしい。



各常任委員会では、6月定例会で付託された条例制定案など3議案についてそれぞれ審査を行いました。また、市政の重要事項などについて理事者より報告がありました。主な内容を掲載しています。

育生

金山分院跡地に整備予定の新市営墓地の工事にも着手へ

当委員会は、6月21日に委員会を開催し、付託された議案を審査し、いずれも全会一致で可決すべきものと決しました。

主な質疑・意見等は次のとおりです。

問 新市営墓地の区画ごとの価格設定は。

答 墓地区画は、大・中・小の3種類で、約600区画の整備を予定しています。

価格は、基本的に土地取得経費を含めた墓地整備に係る総事業費を整備予定区画数で除して算出しますが、負担が重くなりすぎないように、他の墓地の使用料等と比較考量しながら妥当な価格を決定していきます。

意見 工事中は、地域住民の通行の支障を来さないよう、車両の運行時間や運行経路、使用車両等に十分な配慮を求めます。



市民建設

「まちなかの活性化」につながるよう人工土地の再整備を

当委員会は、6月25日に委員会を開催し、付託された議案を審査し、全会一致で可決すべきものと決しました。

主な質疑・意見等は次のとおりです。

問 人工土地は日本の近代建築100選に選定されるなど世界に誇る名建築物であるが、耐震化を含め、今後どのように整備を進めていくのか。

答 耐震性を確保するとともに、建築的価値を損なうことのないよう、保存的な補強方法を採用し、「まちなかの活性化」につながる総合的な再整備を進めていきます。併せて、老朽化した居住環境の改善も図っていきます。

問 今後の整備スケジュールは。

答 本年度に策定する基

本計画に基づき、来年度には基本設計及び実施設計に着手し、事業費の算定や工事期間等を決定する予定です。



平成25年 6月定例会の審議結果

議員数 = 22名 表決参加議員数 = 21名
※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した議案（可決・同意）

市長提出議案

- 条 例** 坂出市子ども・子育て会議条例制定について など条例制定案 2件
- 予 算** 平成25年度坂出市一般会計補正予算案第2号
- 人 事** 坂出市副市長の選任について

議員提出議案

- 決 議** 坂出北インターチェンジのフルインター化の早期実現に関する決議について

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【議案内容等・審議結果】
をご覧ください。

6月定例会で同意した人事案件【敬称略】

◎副市長 加藤 悟史

6月定例会の日程

- | | | |
|-------|-------------|---|
| 6月13日 | 本会議
委員会 | 所信表明・提案説明
議会運営委員会の審査 |
| 6月18日 | 本会議
委員会 | 議案質疑・委員会付託
議会運営委員会の審査 |
| 6月19日 | 本会議 | 一般質問（個人） |
| 6月20日 | 本会議
委員会 | 一般質問（個人）
議会運営委員会の審査 |
| 6月21日 | 委員会 | 教育民生委員会の審査 |
| 6月24日 | 委員会 | 総務消防委員会の審査 |
| 6月25日 | 委員会 | 市民建設委員会の審査
議会運営委員会の審査 |
| 6月28日 | 議員総会
本会議 | 委員長報告
委員長報告への質疑・
討論・採決
追加議案の提案説明
質疑・討論・採決 |

全国市議会議長会表彰

特別表彰

議員在職 30年以上
東山 光徳

一般表彰

議員在職 10年以上
野角 満昭 植條 敬介
大前 寛乗 吉田 耕一

感謝状

全国市議会議長会建設運輸委員長
国と地方の協議の場等に関する特別委員
吉田 耕一

視察等来庁記録

7月

- 24日 岩手県八幡平市
（府中湖スマートインターについて）
- 29日 サウサリート市使節団
（坂出市議会特別会議を開催）

議会報告会を開催しました

昨年に引き続き第2回目の議会報告会を、市内4箇所で開催しました。

25年度当初予算の概要、3月定例会の審議内容などについてご報告するとともに、参加者との意見交換の中で、議会に対する貴重なご意見、ご要望を数多くいただきました。

議会報告会の詳細については、市議会ホームページをご覧ください。

坂出市議会 [検索](#)



ご意見・ご要望と議会からの回答を一部ご紹介します

4月25日（水） 坂出中学校体育館

市民 坂出市は丸亀、高松と都市間の谷間にある。何か対策はあるのか。

議員 都市間競争の結果、人口が流動的になっています。大規模災害時に本州から四国内に救援物資を搬送する拠点としての観点を含め、坂出北インターのフル化が望ましいと考えます。

4月25日（水） 瀬居中学校体育館

市民 大地震の際の津波で瀬居地区が孤立する可能性がある。番の州企業を含め、物資の供給体制等の対策を講じる考えは。

議員 市と番の州企業の協議の場等で瀬居地区の方々の防災について話し合いができればと考えます。

4月26日（木） 金山集会所

市民 合併浄化槽の維持管理費用の負担を軽減できないか。

議員 三豊市では専用住宅の合併処理浄化槽の適正な維持管理に対して3万円の補助金を交付しています。本市でも同様の制度を創設し、維持管理費用の軽減が図ることができればと考えています。

4月26日（木） 白峰中学校体育館

市民 県が発表したハザードマップでは新病院は高潮、津波で浸水する可能性がある。何か対策を講じているのか。

議員 浸水対策として当初計画より80cm程度かさ上げして建物を建設します。

議会報告会のあり方を議員間で検討

今回の議会報告会では、参加者が4会場合わせて56名と非常に少ない結果となりました。

次回以降、多くの方に参加していただけるよう、議員間で対策などを話し合いました。



SUGGESTION!

- ・開催回数を増やしては
- ・身近な集会所等で開催しては

- ・自治会等の会合など人が集まる場での共同開催を検討しては

- ・内容が面白くない
- ・施策の紹介ではなく議決までの過程の説明を
- ・一方的に説明するより意見交換を充実させては

ACTION!

- 市内の12地区で開催できるようにします。
- 議案の審議過程を丁寧に説明します。
- 市民の皆さんが興味を持てるテーマを設定し意見交換します。
- いただいたご意見を基に所管事務調査や政策提案を行っていきます。

次回は10月以降に開催を予定しています。ぜひご参加ください。

坂出北インターチェンジフルインター化の早期実現を!

坂出北インターチェンジのフルインター化の早期実現に関する決議

本年は、瀬戸大橋架橋25周年である。開通当初は、本州と四国を結ぶ夢のかけ橋として脚光を浴び、本市の発展はもちろんのこと、四国全体の活性化につながるものと確信したものである。

しかしながら、当初想定したような通行量に達せず、市勢の発展につがっていないのが現状であり、これまで、架橋を四国全体のさらなる発展に生かすべく、高速道路網や港頭地帯の整備などに官民挙げて全力で取り組んできたところである。

今、政府は経済再生の意味から、長年続いたデフレ脱却のために金融政策、財政政策を打ち出し、さらに経済成長戦略を策定し積極的な取り組みを始めようとしている。

坂出北インターチェンジのフルインター化が実現すれば企業進出の最大の誘因となり、さぬき浜街道沿いの飛躍的發展につながり、本市はもとより、四国全域の産業振興や経済発展に寄与することになる。

また、南海トラフ巨大地震が近い将来非常に高い確率で発生し、四国に甚大な被害をもたらすことが危惧されている。そうした最悪の事態を考えたとき、四国全域に向けての救援物資の備蓄や輸送経路の確保は、被災地救援の観点から防災と同列に重要な取り組みである。

本市は、海路、陸路、瀬戸大橋等の高速道路や鉄道など交通の結節点である。また、耐震岸壁を備えた四国有数の貨物港である坂出港と番の州臨海工業地帯に広大な未利用地等を擁していることから、大規模災害時の救援、復旧復興の拠点都市としての役割を果たす上で、正しく「命の道」の結節点都市と呼べるほど最高の立地条件にあり、坂出北インターチェンジのフルインター化の早期実現が望まれる。

このような状況に鑑み、我が坂出市議会は坂出北インターチェンジのフルインター化の必要性、重要性を改めて認識し、市はもちろんのこと、関係機関との連携を十分にとりながら、その早期実現に向けて総力を挙げて取り組むことをここに決議する。

編集後記

今月開幕する陸上の祭典「世界陸上モスクワ 2013」。公務員ランナー川内優輝選手の男子マラソンや男子100 m桐生祥秀選手など日本人選手の活躍が期待されます。

さて、日本のランニング人口は1千万人を超え現在も増え続けています。しかし、その一方で「走るとヒザや足腰に痛みを感じる」と、不調を訴える人も多くなりました。その原因の1つとして、ランニングシューズの性能が格段に良くなったことにより、シューズに頼る走り方、「カカト着地」があると言われていました。足への衝撃を吸収できないだけでなく筋力や関節の柔軟さといった本来の機能が弱まり、扁平足の子どもも増えています。

そこで、いま注目を浴びているのが、人間本来の走り方「裸足ランニング」です。皆さんも足裏に大地を感じて走る喜びを味わってみてはいかがでしょうか。(若)

広報広聴委員会

委員長：出田泰三 副委員長：若谷修治
委員：茨 智仁 村井孝彦 植條敬介
松田 実 若杉輝久 木下 清

暑中お見舞い申し上げます

公職選挙法の趣旨に基づき、暑中見舞いなどのあいさつ状を廃止しておりますので、紙上をもってごあいさつにかえさせていただきます。

市民皆様のご健勝をお祈りいたします。

坂出市議会議員一同



【訂正】

146号8ページ下段
誤「問問借入金・・・」
正「問借入金・・・」
お詫びして訂正させていただきます。

次の定例会は
9月上旬に開会予定です。